

日本基督教団 小倉東篠崎教会  
 受難節連祷会のご案内  
 「十字架から語られた七つのみ言葉」

一際厳しい寒さが続く中にも、梅の花がほころび始め、春が近づいてきていることを告げています。暖かく、いのちに輝く春が切ないほどに待ち遠しい季節となりました。皆様には、主のご恩寵のもと、いやます慰めの内に日々をお過ごしのことと、主に感謝いたします。

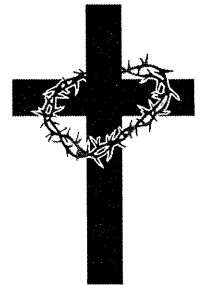
2月14日(水)は、灰の水曜日 Ash Wednesday です。この水曜日から、主のご受難を覚え、罪の悔い改めと贖いの御恵みに心を向ける季節、「受難節・レント」が始まります。灰の水曜日から聖土曜日に至る、日曜日を入れずに四十日となる大切な季節(四旬節)です。レントという言葉は元々、アングロサクソンの言葉 lencten に由来し、「春(の日の長さ length)」を意味します。復活日・イースターを祝うための準備の季節でもあるということです。歴史的には、レントは洗礼のための断食と準備の期間として始まりましたが、後に全ての信徒による懺悔のための季節となりました。最初の主日には、サタンによる主イエスへの誘惑を、6週目の棕櫚の主日には、エルサレムへのキリスト勝利の入城とその後に続く受難と死を覚えつつ、わたしたちは礼拝を守ることとなります。

教会にとって最も大切なこの季節、今年も「受難節連祷会」を下記の通り開催いたします。

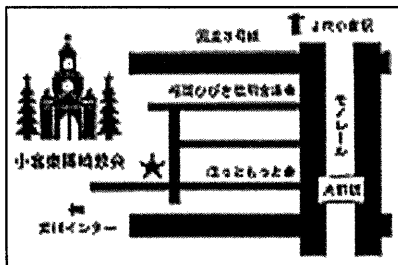
今年のテーマは、「十字架から語られた七つのみ言葉」です。ウィリアム・H・ウィリモン著『聖金曜日を神に感謝』(Thank God It's Friday: Encountering the Seven Last Words from the Cross)を道しるべに、イエス・キリストの十字架への道を、ご一緒に学び、味わいたいと願っています。どうぞふるってご参会ください。

記

日時 2月14日～3月27日 毎週水曜日 午前10時00分～11時30分  
 会場 教会1階 第二礼拝堂  
 内容 (変更することもございます)



回	日程	内容
1	2月14日	灰の水曜日祈禱会／第一のみ言葉：ルカ 23 章 32-38 節
2	2月21日	第二のみ言葉：ルカ 23 章 39-43 節
3	2月28日	第三のみ言葉：ヨハネ 19 章 26-27 節
4	3月6日	第四のみ言葉：マタイ 27 章 45-49 節
5	3月13日	第五のみ言葉：ヨハネ 19 章 28-29 節
6	3月20日	第六のみ言葉：ヨハネ 19 章 30 節
7	3月27日	受難週祈禱会 I・聖水曜日／第七のみ言葉：ルカ 23 章 46-49 節



2024年1月28日

日本基督教団 小倉東篠崎教会

北九州市小倉北区東篠崎1丁目2-13

(モノレール片野駅西側徒歩3分) TEL 093-951-7199